



# 学校だより 令和3年 10月号

<http://www.ama-net.ed.jp/school/E22/>

尼崎市立浜田小学校 校長 仁科 良久

## 本格的な秋へ

朝晩の空気が冷たく感じられ、いよいよ秋の空気が色濃くなってきました。

緊急事態宣言が解除となり、新しい生活様式がスタートします。制限されていた教育活動も、徐々にできるようになり、話し合い活動や調理実習、遠足や社会見学等の校外活動の計画ができるようになってきます。

一方で、感染の第六波への警戒や、小中学生の感染の拡大への懸念が伝えられる通り、学校における感染対策は、決して気を抜くことができない状況が続きます。また、冬場に向かう中、季節性インフルエンザへの対策も考えていかなければなりません。

今後の生活は、もう一度「正しく恐れる」気持ちを持って、新しい学校生活を作り上げていくこととなります。

このような状況の中、先日、PTAより「二酸化炭素濃度測定器」を購入していただきました。この器械は、教室などの二酸化炭素の濃度を測定することで、換気の状態を知るためのものです。

コロナウイルスなどの感染拡大防止において、教室内の換気は最重要課題とされています。しかし、冬場に窓を開放すると、室内の温度が下がり、体調管理が難しくなることもあります。

今後は、換気の状態を確認しながら、適切に教室内の温度管理と感染予防を進めてまいります。

さて、話は変わりますが、東京2020パラリンピックが、終わりました。障がいを持ったアスリートの皆さんが全力を尽くす姿からは、多くの感動と、メッセージを受け取ることができました。

最も印象深かったことは、多くのアスリートが「自分ががんばる姿を見せることが、誰かの希望になる」という発言をしていたことです。

例えば、卓球に出場していたエジプト代表のイブラヒム エルフセイニ・ハマド選手は、競技が終わった後、インタビューに応え、「不可能は無いと証明したい。できないことはないと世界中の人に知ってほしい」と話していました。

彼は、10歳の時、列車事故で両腕を失いました。そして、13歳の時に友達から「(両腕が無いから)卓球はできない」と言われたことをきっかけに、本格的に卓球に打ち込み、苦心の末にラケットを口にくわえるスタイルを身に着けました。両腕が無い選手が、ラケットを使う競技をするということは、まさに不可能への挑戦だったと思います。しかし、足で球を投げ上げてサーブし、卓球台の周りを懸命に走り、球を追う姿は、それ自身が「どんな状況に置かれても、あきらめず、目標を持って努力することの結果」を、物語っていました。

彼は、想像を絶する努力を続け、48歳で東京パラリンピックに出場し、全力でプレーした結果、初戦で敗れました。しかし、彼の顔は非常に晴れやかで、自信と誇りに満ち溢れたものでした。

人は誰でも、難しいと思うことや、苦手だと思うことがあります。そのことを克服することは、大変な努力が必要であり、辛抱することが必要です。多くの方が、苦しさ打ちのめされ、妥協したことや、あきらめた経験があるのではないのでしょうか。

しかし、パラリンピックに出場した選手は、困難を克服し、活躍できることを全力で証明してくれました。希望を持って努力を続ければ、不可能は無いと証明してくれました。

どんな状況にあっても、工夫と努力を忘れることなく、目標を持って進むことの大切さを、浜田小学校の子どもたちと一緒に、考えていかなければいけないと、強く思いました。

今後とも、「目標を持って進む 浜田っ子」にご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

2学期がスタートしてから暑い日が続きましたが、5年生は、毎日元気に生活しています。楽しみにしていた体育大会や泊を伴う自然学校は中止になってしまったものの、委員会活動や新しい学習もスタートし、気持ちを切り替えて学

校生活を送っています。5年生は、自然体験学習の一環として、バケツ稲を育てています。1学期から稲を育て、9月に稲刈りをして脱穀し、もみすりを行いました。子どもたちには稲の成長の観察だけでなく自分たちで育てた稲を手間をかけて育てる過程を体験することで、農家の人々の苦勞を肌で感じ、農業の仕組みを知ってもらえればと思います。コロナ禍で学習や行事等が制限されている中ですが、思い出に残る活動の一つでも多く体験し、全員が笑顔で学校に来ることができることを目指して、全力で取り組んでいきたいと思ひます。あたたかい見守りとご理解ご協力をよろしくお願い致します。

5年担任一同

## 10月の行事予定

月	火	水	木	金	土
				1	2 午前中授業日 4校時終了後 下校
4 代休日	5 給食あり スクールカウンセ ラー来校	6 委員会活動 出前授業 (1年)	7 代表委員会 視力検査(4年) キャリア教育出前 授業(5年)	8 校外児童会 視力検査 (5年)	
11 朝会 視力検査 (6年) 個人懇談 (5年) 定時退勤日	12 視力検査(3年) 個人懇談(5年)	13 視力検査 (2年) 個人懇談 (5年)	14 就学時健康診断 (全学年給食後下 校)	15 視力検査(1 年、はまだ) 個人懇談 (5年) 創立記念日	
18 定時退勤日	19 スクールカウンセ ラー来校	20 遠足 (1, 2年)	21 放課後学習	22 環境体験学習 (3年)	
25 個人懇談 (5年生以外) 定時退勤日	26 スクールカウンセ ラー来校	27	28	29	

### ★スクールカウンセラー★

学校では、子ども達の心のケアに対応するため、スクールカウンセラーによる相談を受けることができます。相談をご希望の方は、学校へご連絡ください。